

TeCOT医療機関の登録状況及び検体採取能力について

資料 3

- 日本医師会、渡航医学会、経団連等の御協力を得て登録を呼びかけた結果、これまで登録医療機関は867まで増加。現時点では全都道府県に存在（図1）。
- 4月のTeCOTアプリ・デジタル証明書発行機能のリリースに伴い、医療機関に周知広報を行った結果、オンライン予約機能を利用する医療機関は全体の約4分の1まで増加し、そのうち約6.8割がデジタル証明書発行機能を利用。引き続き、利用マニュアルの見直しや医療機関への個別アプローチ（利用・登録サポート）等により、両機能の利用促進を図る。

（図1）医療機関の登録状況

【令和3年8月23日時点（8月30日公表）】

（図2）TeCOTオンライン予約受付
医療機関数*の推移（全国）

<ブロック別医療機関数、検体採取能力>

ブロック	機関数	検体採取能力／日		
		平日(平均)	土	日
北海道	19	466	425	313
東北	26	320	214	53
関東甲信越	492	27,426	24,008	19,638
中部	104	2,012	1,091	432
近畿	130	4,986	4,322	3,313
中国	28	618	415	15
四国	19	183	112	0
九州	49	573	380	117
小計	867	36,584	30,967	23,881

